

令和8年度 鯖石川・鵜川・島崎川周辺地域における  
流域治水協議会・減災対策協議会

日時 令和8年6月10日（水）15:00～16:30  
開催方法 WEB方式

次 第

- 1 開会 新潟県柏崎地域振興局 地域整備部長
- 2 協議会についての説明
  - (1) 流域治水協議会・減災対策協議会の状況について
    - ・鯖石川・鵜川・島崎川周辺地域における流域治水プロジェクト……………資料1
    - ・鯖石川・鵜川・島崎川周辺地域における減災に係る取組方針……………資料2
  - (2) 本年度の協議会の進め方について
- 3 取組状況の共有
  - (1) ハード対策に係る取組状況
    - ・鯖石川ダム通砂（スルーシング）によるダム機能の確保：柏崎地域整備部……………資料3  
（減災対策協議会：洪水氾濫を未然に防ぐ対策）
    - ・流域内における除間伐等の森林整備の実施：森林整備センター……………資料4  
（減災対策協議会：森林整備、治山対策による流域の雨水貯留機能の向上）
    - ・馬鹿川排水路改修工事の実施：三島郡北部土地改良区……………資料5  
（流域治水協議会：氾濫をできるだけ防ぐ、減らすための対策）
  - (2) ソフト対策に係る取組状況
    - ・土砂災害への防災体制：与板維持管理事務所……………資料6  
（減災対策協議会：平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組）
    - ・中学校や地域における防災教室の実施：出雲崎町……………資料7  
（減災対策協議会：平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組）
    - ・水害対応総合防災訓練：柏崎市……………資料8  
（減災対策協議会：平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組）
  - (3) 情報提供
    - ・新潟地方气象台……………資料9
    - ・新潟県河川管理課……………資料10
  - (4) 意見交換及び質疑応答
- 4 講評 国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所 流域治水課長
- 5 閉会 新潟県長岡地域振興局地域整備部 与板維持管理事務所長

令和8年度「鯖石川・鶴川・島崎川周辺地域における流域治水協議会・減災対策協議会」参加者名簿

【流域治水協議会構成員】

敬称略

機 関 名	構 成 員	氏 名	備 考
長岡市	市長	磯 田 達 伸	代理 危機管理監 入澤 義和
柏崎市	市長	櫻 井 雅 浩	代理 防災・原子力課長 椿 勇一郎
出雲崎町	町長	仙 海 直 樹	代理 総務課庶務防災係副参事 和田 拓也
刈羽村	村長	品 田 宏 夫	代理 主幹 五十嵐 裕輔
農林水産省北陸農政局	地方参事官	小 林 孝 至	代理 洪水調整機能強化対策官 稲田 浩一
国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林整備センター 新潟水源林整備事務所	所長	松 澤 礼	
三島郡北部土地改良区	理事長	池 浦 章 雄	
柏崎土地改良区	理事長	五 位 野 操	代理 事業管理課長 佐藤 将之
新潟県長岡地域振興局農林振興部	部長	村 山 大 成	代理 森林施設課参事 佐藤 充
新潟県柏崎地域振興局農業振興部	部長	本 間 康 裕	代理 副部長 田中 元
新潟県柏崎地域振興局地域整備部	部長	水 倉 健	
新潟県長岡地域振興局地域整備部与板維持管理事務所	所長	田 中 裕 次	

【減災対策協議会構成員】

敬称略

機 関 名	構 成 員	氏 名	備 考
長岡市	市長	磯 田 達 伸	代理 危機管理監 入澤 義和
柏崎市	市長	櫻 井 雅 浩	代理 防災・原子力課長 椿 勇一郎
出雲崎町	町長	仙 海 直 樹	代理 総務課庶務防災係副参事 和田 拓也
刈羽村	村長	品 田 宏 夫	代理 主幹 五十嵐 裕輔
長岡市消防本部	消防長	近 藤 知 彦	代理 与板消防署長 青木 祐介
柏崎市消防本部	消防長	浅 野 勝 則	代理 消防署長 藤巻 久士
柏崎土地改良区	理事長	五 位 野 操	代理 事業管理課長 佐藤 将之
三島郡北部土地改良区	理事長	池 浦 章 雄	
新潟地方气象台	台長	竹 内 綾 子	代理 防災管理官 井川 利江子
新潟県長岡地域振興局農林振興部	部長	村 山 大 成	代理 森林施設課参事 佐藤 充
新潟県柏崎地域振興局農業振興部	部長	本 間 康 裕	代理 副部長 田中 元
新潟県柏崎地域振興局地域整備部	部長	水 倉 健	
新潟県長岡地域振興局地域整備部与板維持管理事務所	所長	田 中 裕 次	

【アドバイザー】

敬称略

国土交通省北陸地方整備局信濃川河川事務所	流域治水課長	丸 田 壮 一 郎	
----------------------	--------	-----------	--

【事務局(運営・進行)】

敬称略

機 関 名	役 職	氏 名	備 考
新潟県柏崎地域振興局地域整備部	副部長	藤 澤 正 道	
	ダム管理課 課長	石 田 欣 司	
	ダム建設課 課長	北 島 慶	
	治水・港湾課 課長	丸 山 義 人	
	治水・港湾課 課長代理	樋 口 彰 夫	
	治水・港湾課 主任	相 田 真 也	
新潟県長岡地域振興局地域整備部与板維持管理事務所	工務課 課長	渡 邊 亮	
	工務課 課長代理	吉 岡 喜 浩	
	工務課 主任	加 藤 弘 明	

【関係機関】

敬称略

新潟県土木部 河川管理課	河川海岸維持係 技師	小 川 拓 海	
新潟県土木部 砂防課	企画調査係 主任	金 子 智 広	
新潟県土木部 砂防課	砂防係 主任	星 野 高 光	

令和元年東日本台風では全国各地で甚大な被害が発生したことを踏まえ、鯖石川・鵜川・島崎川周辺地域においても事前防災対策を進める必要があり、河川・ダム整備、森林整備、農業用施設等の活用など以下の対策に取り組み、浸水被害の軽減を図る。



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

※本図の浸水範囲は、鵜川、鯖石川、別山川、島崎川、藤巻川、滝谷川、中条川、郷本川の氾濫によって生じる浸水範囲を示しており、その他河川の氾濫による浸水範囲は含まれていません。

二級水系  
流域治水プロジェクト

鵜川・鯖石川・島崎川周辺地域 流域治水プロジェクト【ロードマップ】  
～山間地から港町・良寛の里まで、チームで挑む防災・減災対策の推進～

新潟県

- 上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国、新潟県、長岡市、柏崎市、出雲崎町、刈羽村、柏崎土地改良区、三島郡北部土地改良区等が一体となって以下の手順で「流域治水」を推進する。
  - 【短期】 中小洪水を安全に流下させるため、堤防整備、河道掘削を実施。内水被害軽減のため、ポンプの施設整備を実施。
  - 【中期】 河川の治水安全度向上のため、鵜川ダム建設を実施。市街地の浸水被害軽減のため、雨水貯留施設の整備を実施。
  - 【中長期】 河川の治水安全度のさらなる向上のため、堤防整備、河道掘削を実施。流域全体の安全度向上を図る。
- あわせて、農地や山林・原野他が多く占める流域内の土地利用状況を踏まえて、田んぼダム・ため池の活用、砂防関係施設の整備、森林整備、治山対策を実施。また、避難体制を強化して命を守り、被害を軽減するためのソフト対策を実施。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ対策・減らすための対策	堤防整備、河道掘削【鵜川、鯖石川、郷本川等】	新潟県	野田大橋下流側整備【鵜川】		
	鵜川ダム建設	新潟県	鵜川ダム完成		
	砂防関係施設の整備	新潟県	成沢砂防堰堤完成		
	雨水貯留施設の整備 内水対策ポンプ施設整備	長岡市 柏崎市	表川内水対策ポンプ、左岸雨水調整池完成		
			右岸第2雨水調整池完成		
	田んぼダム・ため池の活用	新潟県 柏崎市、刈羽村 柏崎土地改良区	雨水タンク設置補助を継続して実施		
	森林整備、治山対策	森林整備センター 新潟県	取組の協力を通期で実施		
農業用排水路の整備・維持管理	新潟県 三島郡北部土地改良区	五千石川・馬鹿川排水路改修			
被害対象を減少させるための対策	災害リスクを踏まえた居住及び都市機能の誘導	柏崎市	立地適正化計画の策定		
	不動産関係団体への水害リスク情報と周知協力の推進	長岡市			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	よりきめ細やかな防災ガイドブックの作成	新潟県 柏崎市	減災対策協議会の取組を反映		
	地域防災力向上のための支援 防災教育プログラム	新潟県 長岡市 柏崎市	減災対策協議会の取組を反映		
	避難行動に資する情報の充実	新潟県 柏崎市	減災対策協議会の取組を反映		
	要配慮者利用施設の避難確保計画 作成支援	長岡市 出雲崎町	減災対策協議会の取組を反映		

成沢砂防堰堤を整備中(新潟県)



立地適正化計画を策定中(柏崎市)



中越市民防災安全大学(長岡市)



## 減災対策協議会：概ね5年で実施する取組

氾濫が発生することを前提として、社会全体で、常にこれに備える「水防災意識社会」を再構築することを目的に、各構成員が取り組む主な内容は次のとおりとします。

### 1) ハード対策の主な取組

- 洪水氾濫を未然に防ぐ対策
- 危機管理型ハード対策（天端保護）

### 2) ソフト対策の主な取組

- 情報伝達、避難計画等に関する取組
- 平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組
- 水防活動の効率化及び水防体制強化に関する取組
- 要配慮者利用施設の自衛水防の推進に関する取組

ハード対策の主な取組項目	取組機関
<b>■洪水氾濫を未然に防ぐ対策</b>	
・鯖石川、別山川、鶺川、横山川、郷本川等の河川改修	新潟県
・河道掘削及び伐木を実施して、洪水を安全に河川内に流す対策を実施	新潟県
・円上寺隧道の補修補強	新潟県
・鯖石川ダムの通砂（スルーシング）によるダム機能の確保	新潟県
・排水機場の新設・更新	新潟県
<b>■危機管理型ハード対策（天端保護）</b>	
・鯖石川、鶺川等の堤防天端舗装による堤防補強について検討	新潟県

ソフト対策の主な取組項目	取組機関
<b>■情報伝達、避難計画等に関する取組</b>	
・リアルタイムの情報提供やプッシュ型情報発信等の防災情報の充実	県市町村
・避難指示の発令に着目した防災行動計画（タイムライン）の整備及び検証と改善	県市町村
・想定最大規模も含めた洪水浸水想定区域図の作成・公表を中小河川に拡大	新潟県
・ホットラインの実施及び検証	県市町村
・立ち退き避難が必要な区域及び避難方法の検討	市町
・避難計画等を反映した新たな洪水ハザードマップの策定・周知	市町村
・円滑な避難活動や水防活動を支援するため水位計（危機管理型水位計含む）や量水標等による監視の継続と効果の検証	新潟県

・簡易型河川監視カメラによる監視の継続と効果の検証	新潟県
・水位周知河川等の指定促進	県市町村
・災害発生危険度の高まりを確認できる「危険度分布の予測(メッシュ情報)」の提供・利活用促進	気象台
<b>■平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組</b>	
・住民の防災意識の向上のための広報や資料の作成・配付等の啓発活動	県市町村
・小中学校等におけるマイ・タイムライン等を活用した防災教育や出前講座等の実施	県市町村
・地域全体の防災力向上を図るため、地区防災計画等の作成支援や町内・自主防災組織等による訓練の実施	市町村
・地域防災支援者としての防災士養成・研修の実施	市町村
・土砂災害への防災体制、防災意識啓発などに関する先進的な取組の共有	新潟県
<b>■水防活動の効率化及び水防体制強化に関する取組</b>	
・田んぼダムの普及・啓発・活用の促進	県市村 柏土改
・農業用ため池の事前放流	県市村 柏土改
・水防資機材の配備	県市町村
・水防団等への連絡体制の確認と関係機関が連携した実践的な訓練	県市町村
・関係機関や水防団が参加した洪水に対するリスクの高い箇所での合同巡視の実施	県市町村
・毎年、関係機関が連携した水防実働訓練等の実施	県市町村
・水防活動の担い手となる水防協力団体等の募集・認定の促進	市町村
・国が開催する地方自治体職員等を対象とした水防技術講習会等へ参加	県市町
<b>■要配慮者利用施設の自衛水防の推進に関する取組</b>	
・要配慮者利用施設による避難確保計画の作成支援	県市町

新潟県

# 鯖石川ダム:通砂 (スルーシング) によるダム機能の確保

河川における  
対策

○鯖石川ダムでは、令和ダム機能の低下を防止するため、貯水地の堆積土砂を排出して堆積土砂量の抑制を進めています。【H23.3~継続中】

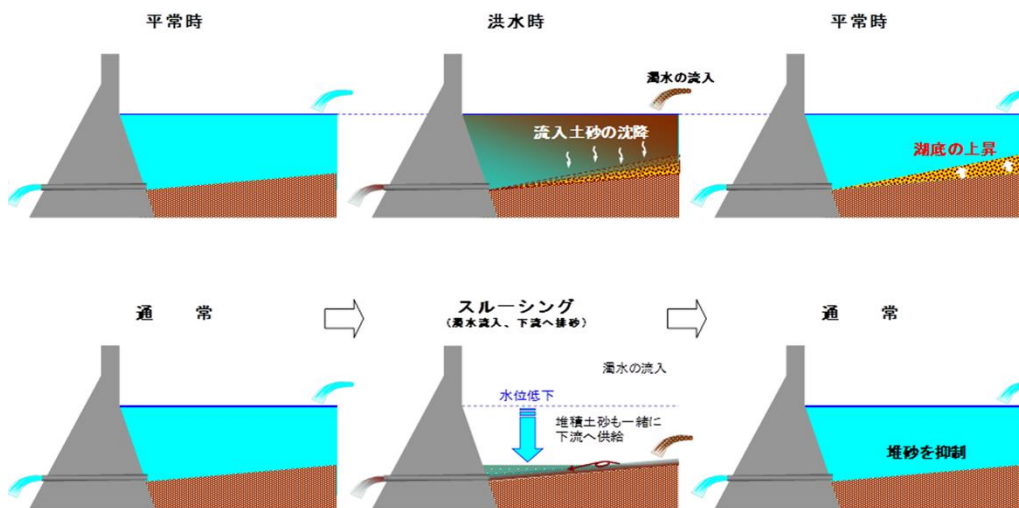
位置図



流域概要



## 通砂 (スルーシング) の概要



バルブからの通砂状況



貯水池の状況

・比較的安定した流入のある融雪時期に実施している。

- ・ 森林整備センターが実施する水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- ・ 水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。
- ・ 鯖石川・鶺川・島崎川周辺地域における水源林造成事業地は、21箇所（植栽面積 約300ha）であり、令和8年度についても流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。

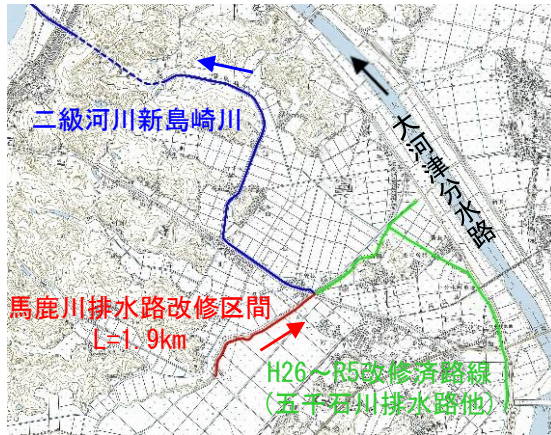


除間伐実施状況

## 馬鹿川排水路改修工事の実施

- 二級河川新島崎川に放流する馬鹿川排水路は地域の幹線排水路ですが、断面形状は矢板護岸と柵工護岸が混在して不均一であり、また造成から30年以上が経過し老朽化が進行、近年の降雨量の増加に対応できない状況となっています。
- 平成26年度から実施している県営かんがい排水事業大河津地区にて、令和6年度より馬鹿川排水路改修工事として対策が必要な1.9kmの区間において大型フリームへの改修工事を実施しており、令和7年度までに170mが完成、令和8年度は46mを予定しています。
- しかし物価高騰に加え、当初設計になかった施工時の仮設矢板の設置や水替えポンプの増台等により事業費が大幅に増加しており、今後計画の見直しについて検討が必要となっています。

位置図



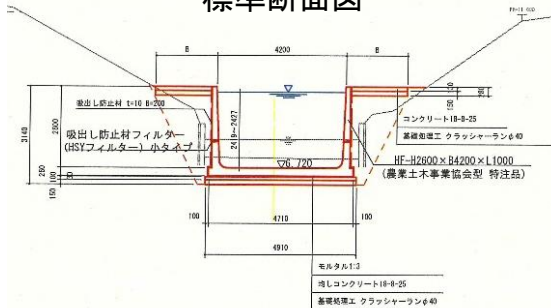
未改修区間 (柵杭、柵板転倒)



改修済区間 (大型排水フリームH2.6m×B4.2m敷設)



標準断面図

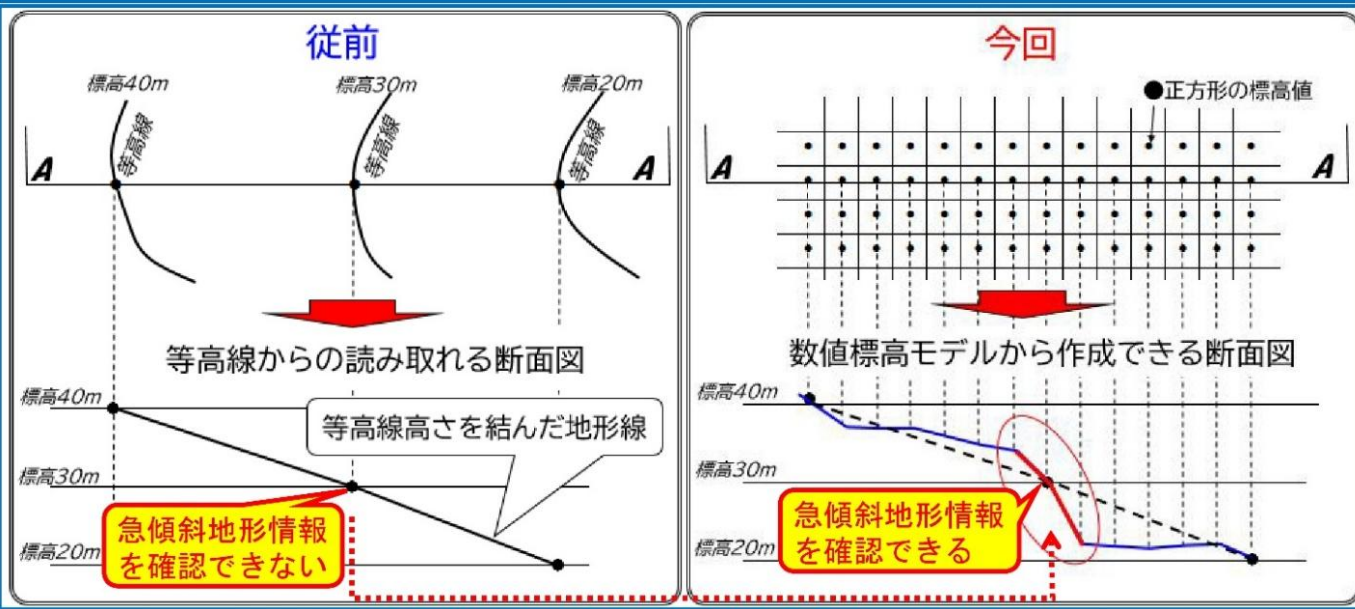


カテゴリ	平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組
内容	土砂災害への防災体制(「土砂災害のおそれのある新たな箇所」について)
実施主体	新潟県

【実施概要】

- ・ 県では、土砂災害防止法に基づいて土砂災害（特別）警戒区域を指定している。
- ・ しかし、直近8年間で発生している土砂災害のうち、3割にあたる128件が区域外で発生。
- ・ そこで、高精度な地形情報を用いて、「土砂災害のおそれのある新たな箇所」を抽出。
- ・ 今後は詳細な調査を行い、警戒区域の指定に向けた手続きを進めていく予定。

急傾斜地の抽出方法



従来と今回の抽出方法の違い（高精度な地形情報を用いる）

凡例

- 土砂災害のおそれのある新たな箇所
- 急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)
- 土石流
- 土砂災害特別警戒区域
- 土砂災害警戒区域



新たな箇所の抽出例（急傾斜地の崩壊）  
長岡市寺泊下桐

## (様式-減災対策協議会取組概要)

カテゴリ	平時から住民等への周知・教育・訓練に関する取組
内 容	中学校や地域における防災教室の実施
実施主体	出雲崎町

## 【実施概要】

- ・ 毎年2回、中学校においてテーマを変えながら防災教室を実施。
- ・ 令和7年度は、地震と土砂災害をテーマに講演を行った。
- ・ 福祉施設や地域団体へも出向き、防災教室等を実施している。



中学校での防災講演



地域での講演の様子



資機材の組立講習

カテゴリ	水防体制強化に関する取組
内容	水害対応総合防災訓練
実施主体	柏崎市防災会議

**【実施概要】**

洪水及び土砂災害への対応訓練を柏崎市北条地区を会場に令和7(2025)年8月24日(日)午前実施

- ・住民の避難訓練(洪水・土砂の災害別に住民避難、避難行動要支援者名簿の活用、安否確認)
- ・情報収集及び避難指示等の情報伝達訓練(被害及び住民安否の取りまとめ、市への伝達訓練)
- ・職員災害対応訓練(災害対策本部設置・運営、避難所への物資供給、避難所開設)
- ・ペット同行避難(受付からペットスペースの設置、ペット避難に対応するスターターキットの活用訓練)
- ・要配慮者対策として福祉避難室を設置(段ボールベッド及びパーテーション)
- ・消防団による水防活動訓練(アンダーパスの冠水想定に基づき、可搬ポンプによる排水活動)
- ・孤立集落支援訓練(ドローンによる情報収集及び物資輸送、道路啓開訓練、住民移送訓練)

※各訓練を一連の流れで実施した。



自衛隊による要配慮者の車両移送訓練



地元消防団による水防活動



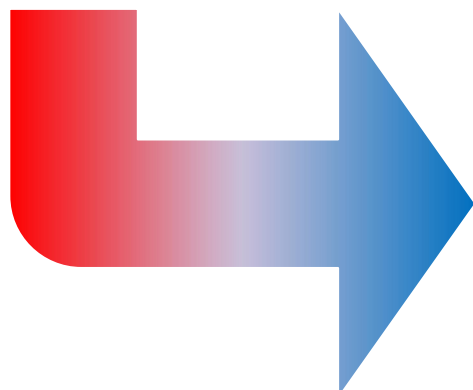
大型ドローンによる物資輸送

現在					
警戒レベル相当情報	指定河川洪水予報	洪水	大雨浸水	土砂災害	高潮
5	氾濫発生情報	大雨特別警報（浸水害）		大雨特別警報（土砂災害）	高潮氾濫発生情報
＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！＞					
4	氾濫危険情報			土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報
3	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報（浸水害）	大雨警報（土砂災害）	（警報に切り替える可能性の高い）高潮注意報
2	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報		高潮注意報
1	早期注意情報				

令和8年5月29日から				
警戒レベル相当情報	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
	1級河川などの大河川の氾濫	低地の浸水や大河川以外の氾濫	急傾斜地のがけ崩れや土石流	海水面の上昇や波のうちあげによる浸水
5	レベル5 氾濫 特別警報	レベル5 大雨 特別警報	レベル5 土砂災害 特別警報	レベル5 高潮 特別警報
＜警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！＞				
4	レベル4 氾濫 危険警報	レベル4 大雨 危険警報	レベル4 土砂災害 危険警報	レベル4 高潮 危険警報
3	レベル3 氾濫 警報	レベル3 大雨 警報	レベル3 土砂災害 警報	レベル3 高潮 警報
2	レベル2 氾濫 注意報	レベル2 大雨 注意報	レベル2 土砂災害 注意報	レベル2 高潮 注意報
1	早期注意情報			

**情報名称だけでは  
とるべき行動がわかりにくい**

- ・名称がバラバラ（警報？警戒情報？）
- ・警戒レベルに対応する情報が無い など…

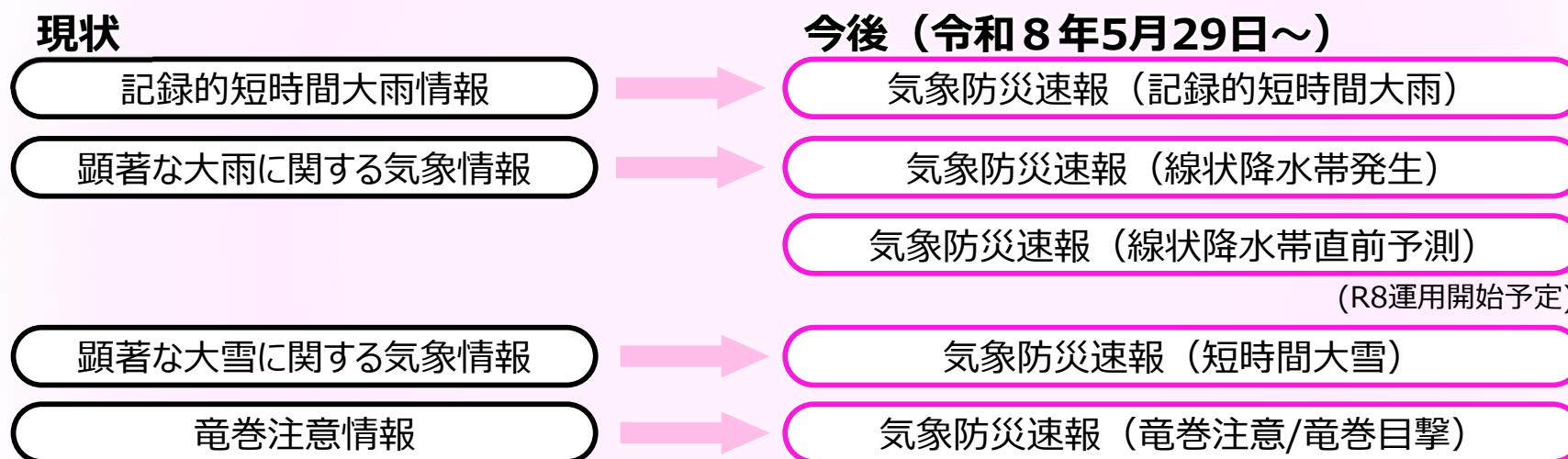


**レベルの数字で、とるべき行動が分かる！**

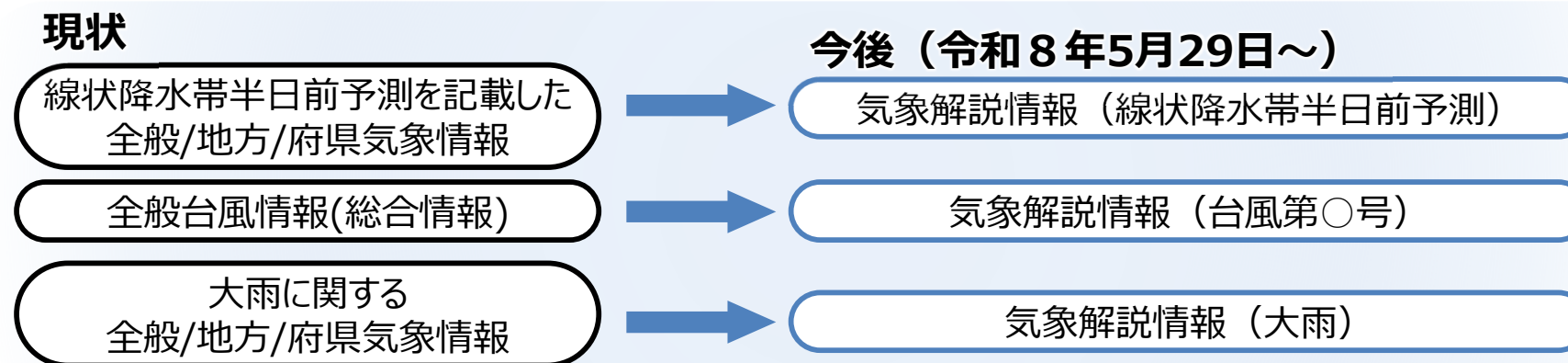
- ・情報名称そのものに、レベルの数字が付く  
「レベル〇＋現象名＋警報等の種別」という構成に統一化
- ・警戒レベル4相当の情報として危険警報を新設
- ・大河川以外の河川氾濫への注意・警戒は大雨の情報に統一

- 警戒レベル相当情報やそれ以外の警報等を補足する情報として、線状降水帯など**顕著現象が発生または発生しつつある場合に「気象防災速報」を公表します。**
- 現在・今後の気象状況や災害発生の危険度の見通しなどを網羅的に解説する情報として、「気象解説情報」も適宜に発表します。

## 気象防災速報 …… 極端な現象を速報的に伝える情報 (府県単位でのみ発表)



## 気象解説情報 …… 現在・今後の気象状況を網羅的に解説する情報 (全国・地方・府県単位で発表)



- 早期注意情報（警戒レベル1）は、**5日先までの警報級の現象の可能性**を発表
- 時系列情報は、警報・注意報に先立って、**翌日までの気象状況の見通し**を、毎日4回発表

## 早期注意情報（警報級の可能性）

	1日	2日				3日		4日	5日	6日
警報級の可能性	18-24	00-06	06-12	12-18	18-24	00-12	12-24			
大雨	-	[中]	[高]	[中]	-	-	-	-	-	-
土砂災害	-	[中]	[高]	[高]	[中]	[中]	-	-	-	-

明後日までを対象とした情報について、現行では大雨に含まれる土砂災害の警報級の可能性を切り分けて発表するとともに、現行よりも情報の時間幅を細分化。

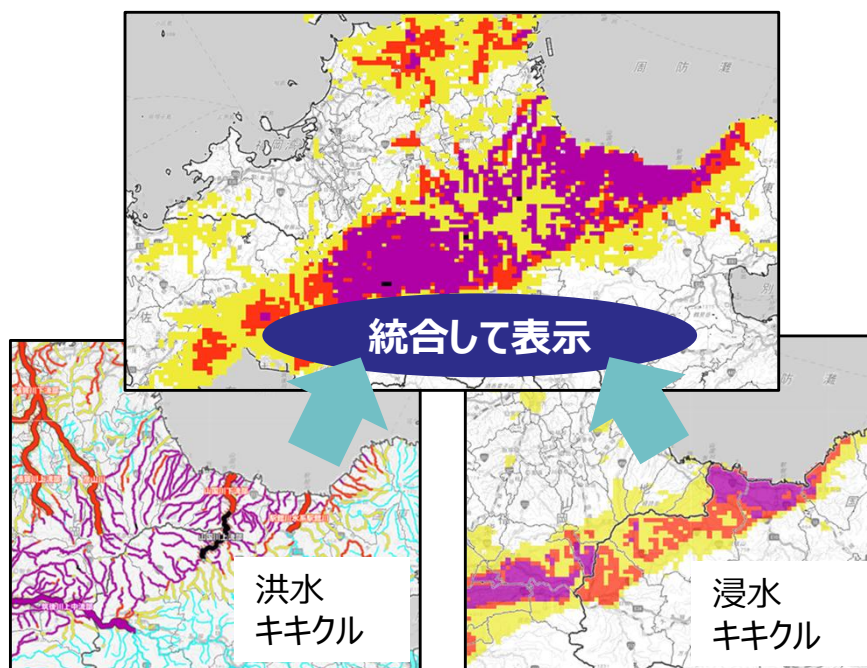
## 時系列情報（明日までの警報等の見通し）

〇〇市	地域	28日				29日								備考・関連する現象		
		12-15	15-18	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24			
1時間最大雨量(mm)					10	30	50	50	30	20	10					
2.4時間最大雨量(mm)		200														
大雨		[中]														
土砂災害		[高]														
暴風(m/s)	陸上	5	10	15	25	25	25	25	25	25	25	25	25	15	5	
	海上	10	15	25	30	30	30	30	30	30	30	30	20	10		
6時間最大降雪量(cm)		0														
24時間最大降雪量(cm)		0														
大雪		0														
波浪(m)		2	4	6	8	8	8	8	8	8	8	8	5	2		
高潮	潮位(m)	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	1.0	1.0	1.0	1.5	1.0	0.5				
霧		0														
融雪		0														
濃霧	陸上	0														
	海上	0														
着氷		0														
乾燥	実効湿度(%)	80				90				70						
	最小湿度(%)	80				90				70						
なだれ		0														
低温		0														
霜		0														

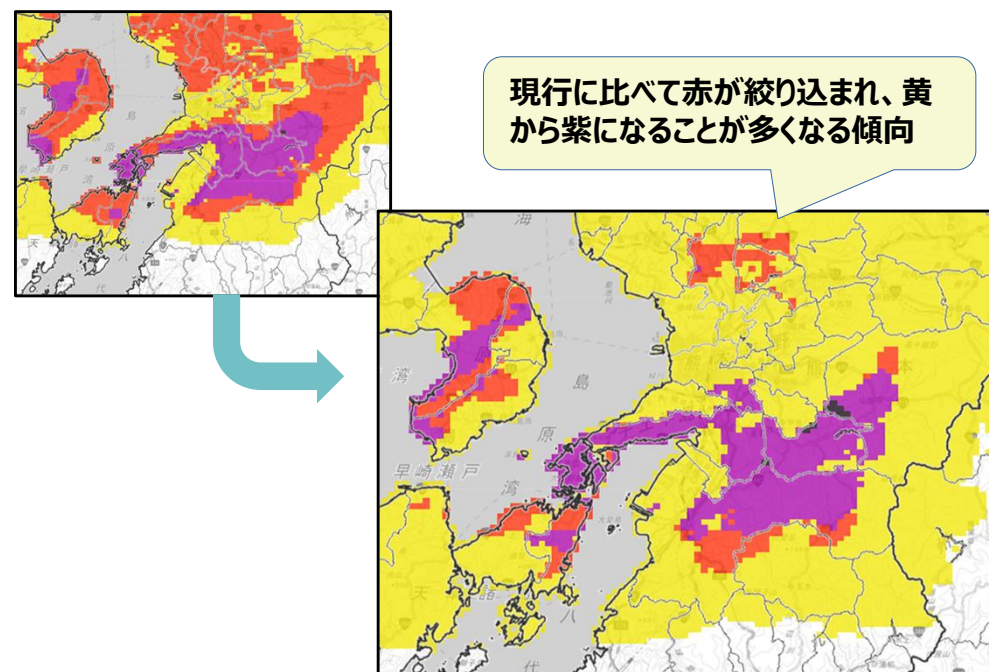
	災害切迫	特別警報基準を超えると予想される時間帯
	危険	危険警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性のある時間帯)
	警戒	警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、警報発表の可能性のある時間帯)
	注意	注意報基準を超えると予想される時間帯 (高潮については、注意報発表の可能性のある時間帯)

- 大雨や土砂災害に関する情報が発表された際、**危険度が高まっている地域を確認**するにはキキクルを活用してください。
- 「**大雨キキクル**」は、**大河川以外の河川の氾濫と浸水の危険度を重ねて表示**するもので、大雨に関する情報に対応しています。
- 「**土砂キキクル**」は、土砂災害の危険度を表示するものです。表示方法は従来と変わりませんが、以下の特性の変化に留意が必要です。
  - 現行に比べ、警戒（赤色）の判定が狭く、**注意（黄色）から危険（紫色）のケースが多くなります。**
  - 4～6時間先に警戒レベル4相当の基準に達すると予想してレベル3土砂災害警報を発表した場合には、**警戒（赤色）の判定が出ていないことがあります。**

## 大雨キキクル（イメージ）



## 土砂キキクルの特性変化（イメージ）



気象庁HPでは現行の洪水キキクルと浸水キキクルも切り替えて閲覧可能

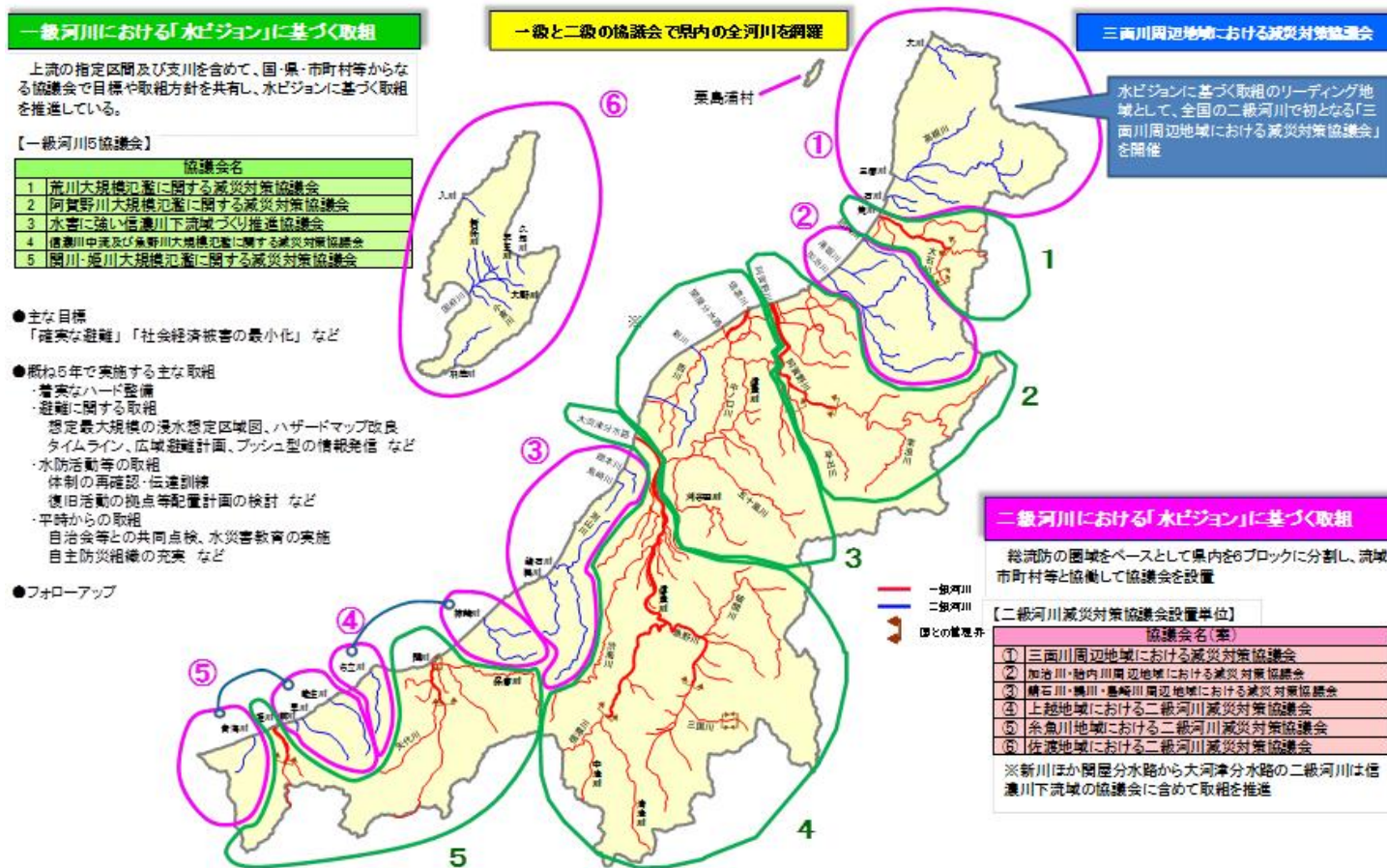
# 県における減災対策の取組

河川管理課 河川海岸維持係

# 協議会の設置と今後の取組方針について

新潟県では2級水系6圏域で大規模氾濫減災協議会を設置している

協議会はH30に法定化



## 取組方針の改定

策定から **5年が経過する協議会**は取組方針の見直しをお願いします。

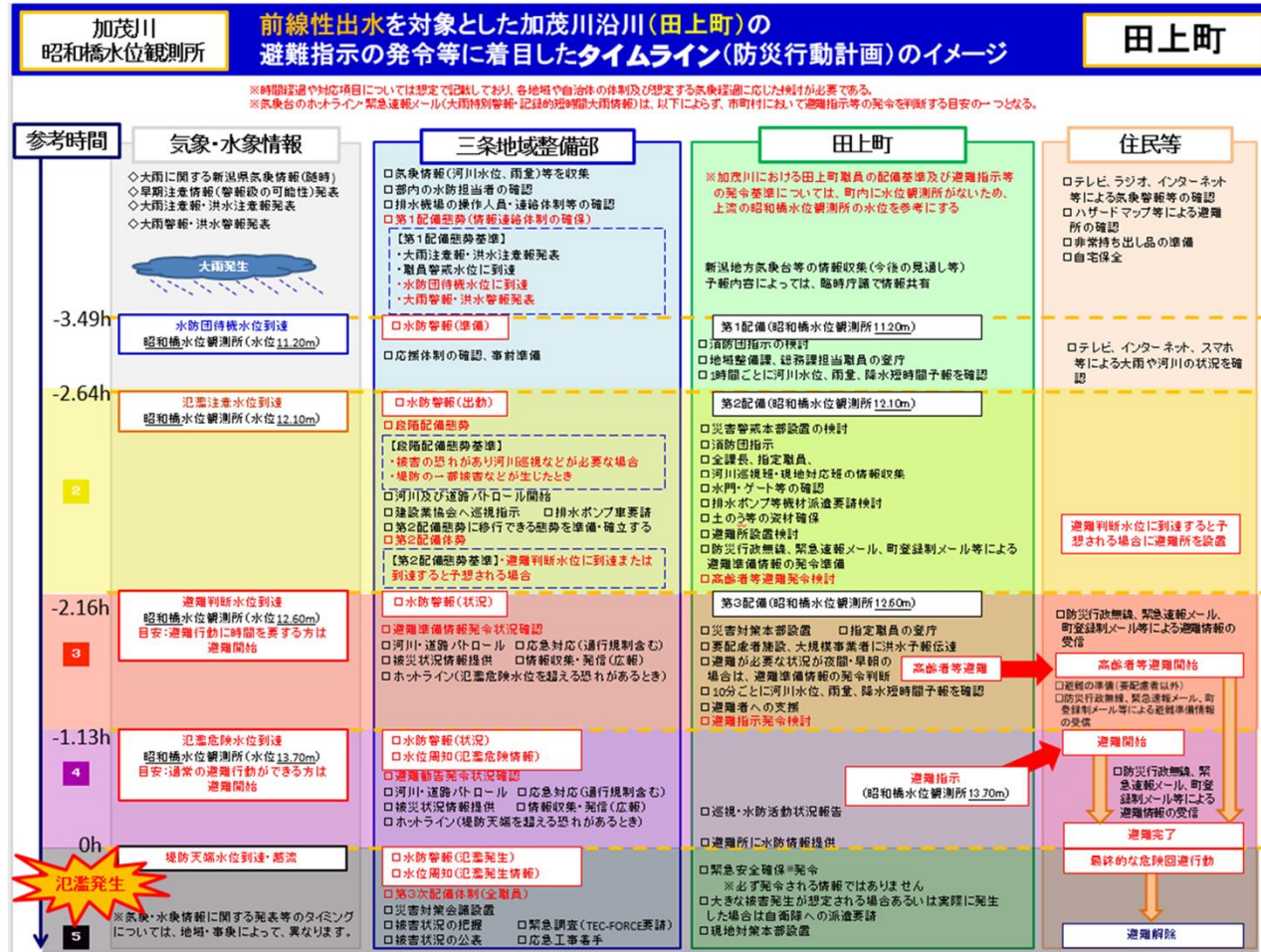
【留意事項】

- ① 取組事項について、対象期間中に完了しなかった項目については、その原因を確認した上で、今後の取組方針における対応を検討
- ② 現取組方針と同様、「概ね5年以内」に実施する取組についてとりまとめ共有

# 県の重点取組（水害対応タイムライン作成の促進）

- タイムラインとは、災害の発生を前提に、防災関係機関の防災行動とその実施主体を時系列でまとめ、見える化したものです。
- 現在、**38**／39河川、**26**／26市町村でタイムラインが策定されています。
- 今後も、市町村と協力して、策定を進めていきます。

## 身近なリスク情報の認識と地域の避難体制構築への支援



# 県の重点取組（要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進）

## 要配慮者利用施設の避難確保計画の作成及び訓練の実施

浸水想定区域が指定されており、地域防災計画に要配慮者利用施設の定めがある  
全施設（学校、社会福祉施設、医療施設）  
⇒ 避難計画の作成及び避難訓練を実施

## 県の取組状況

H30年度から避難確保計画の作成方法等を身につけていただくための講習会（講習会プロジェクト）を実施

### 【実施状況】

直近3か年の実績（洪水のみ）

- R5年度 : 村上市、新潟市、佐渡市
- R6年度 : 燕市、胎内市、佐渡市
- R7年度 : 新潟市

## 市町村の取組状況（令和8年3月末時点）

対象施設（R8.3.31時点）	3,162 施設
避難計画策定率（R8.3.31時点）	$3,022 / 3,162 = 95.6\%$
避難訓練実施率（R8.3.31時点※）	$1,805 / 3,022 = 59.7\%$

※最新データ

策定率100%を目指し、取組を推進する。

# 県の重点取組（マイ・タイムライン作成の促進）

みずから避難で  
命を守ろう!



マイ・タイムライン教室



マイ・タイムラインを作成した記念撮影（津南中学校）

近年の想定を上回る洪水・土砂災害から、主体的な避難行動により人命を守るため、**小学生高学年・中学生・高校生を対象とした水防災教育を支援。**

生徒一人ひとりが災害リスクを「我がこと」として捉えられるように**総合学習等の時間を使って、自分の避難行動計画である『マイ・タイムライン』の作成を促進。**

## マイ・タイムライン教室とは..

マイ・タイムライン教室は座学やグループワークを通じて**災害に関する基本的な知識や安全を確保するための避難行動**などを学びながら**マイ・タイムライン**をつくり上げるもの。

本教室では、全3回の授業で生徒一人ひとりのマイ・タイムラインを完成させる。

### 授業教材の作成・提供

地域の特性や災害の特徴を学習できる教材を、地域に応じて作成します。

説明資料▶  
(パワーポイント)



▲学習用メモ

授業の目的

**災害発生時の『逃げ遅れゼロ』**

マイ・タイムラインの作成を通じて、**自分の命は自分で守り、率先して安全を確保するための行動ができる人**になろう!

河川情報 (新潟県等)	気象情報 (気象庁)	警戒 (自治体)	避難情報 (市町村等)	とるべき行動
氾濫発生	大雨特別警報 (土砂災害)	5		
氾濫危険水位	土砂災害 警戒情報	4		
避難判断水位	大雨警報 洪水警報	3		
氾濫注意水位	大雨注意報 洪水注意報	2		
水防団 待機水位	早期 注意情報	1		

▲ワークシート類

### 指導書の作成

授業のシナリオや説明のポイントなどをまとめた指導書を作成します。

指導書▶



### 専門講師の派遣

水防災を専門とする県の職員を派遣して、授業の運営をサポートします。



# 県の重点取組（マイ・タイムライン作成の促進）

## マイ・タイムライン教室の支援実績

### ●令和3年度実績

- ・取組を全県展開し、11校で支援を実施  
⇒小学生（高学年）向けに教材を更新

### ●令和4年度

- ・支援対象を小学生（高学年）・中学生・高校生に拡大
- ・9校で支援を実施

### ●令和5年度～

- ・本取組について継続して支援を実施
- ・36校で支援を実施（R5:11校 R6:16校 R7:9校）



# 県の重点取組（洪水浸水想定区域図の作成）

## 想定最大規模降雨に対する洪水浸水想定区域図

- 水防法で義務付けられた洪水予報河川及び水位周知河川（39河川）は全河川で作成・公表済み。
- 「その他河川」についても作成・公表を推進。

## 最近の動向

- **流域治水関連法が成立（令和3年5月10日公布）**
  - 水防法の一部改正により、**洪水浸水想定区域の指定対象が「周辺に住宅等の防護対象がある河川」**まで拡大（988河川）

## ✓令和3年度～令和7年度

簡易手法による洪水浸水想定区域の指定

⇒ 公表済河川(R8.3末現在): **988河川/988河川**

## ●今後のスケジュール

- ・市町村の洪水ハザードマップの策定、公表作業を支援